

大井第一マイ・タウン21

8月号 No.195

発行:編集委員会
住所:南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話:3761-2000
FAX:5493-7286
令和2年7月20日発行

< 新町会長紹介 >

東大井林町会

かなべ たみろう
金邊 民朗 さん

私は5月に前会長千代田さんから町会長を引き継ぎました。千代田さんは9年間会長を務められました。私は副会長として松井一雄副会長とご一緒に町会の運営をお手伝いさせていただきました。会長となりましたので以下の会長方針を表明したいと思います。

一番目は「節電」です。具体的には各マンションの給水システムの現状を調査し、必要ならば水道本管直結とすることにより消費電力を小さくいたします。二番目は「蓄電」です。停電の際にはマンションの各家庭への給水はできなくなります。これを防止するためにも蓄電設

備が絶対に必要となります。三番目は「発電」です。蓄電池の電気容量には限りがあります。ここで必要なのが発電設備です。林町会員を含む品川区民のための発電所です。



東大井林町会 金邊 民朗会長

< 町会より >

新型コロナウイルス

大井関ヶ原町会

誰も経験したことのない新型コロナウイルスという疫病の感染拡大により、自粛生活を送ることになり毎日の生活パターンの機能がストップしてしまいました。毎日が日曜日になってしまい、自分自身や家族の存在の関係を見直した人も多かったかなと思います。

なかでも新型コロナウイルスと戦っている医療従事者の過酷な現状、誹謗中傷、心ない偏見が報じられたことに心を痛めた人もいらしたと思います。

関ヶ原町会では、会長の掛け声で医療従事者の皆様に感謝のメッセージを表明することとし、5月に入ってから町会掲示板に掲示しまし

た。5月末には緊急事態宣言も解除されましたが、感染第2波もやってくると言われていたので、期待と不安がますます増えてきました。

今後の備えとして、密閉、密集、密接の「3密」を避けて行動する、マスク着用、手洗い消毒等まだまだ続けることが必要で、一人一人が意識して自衛することが大事だと思います。



大井関ヶ原町会掲示板

勝島運河での散歩

勝島町会

勝島運河は京急立会川駅と鮫洲駅から徒歩約4～5分の所にあり、東京都が整備して品川区が維持管理をしている高潮防潮堤が運河沿いの約2kmにわたり続いています。

運河の土手では四季折々の花が楽しめます。勝島町会がある高速道路側の土手では、春はツツジや植樹して12年の「ソメイヨシノと八重桜」が成長し見事な花が咲き、土手斜面では菜の花のほか色んな花を眺めることができます。

今年は新型コロナウイルス流行の外出自粛で、ゆっくり花見もできなくて残念でした。また、運河兩岸の土手斜面には縦横約1.5m四方に区切られた区画で、NPO法人しながわ花海道が「運河の土手に花畑を作ろう」を合言葉に活動を行っている花畑があり、春は菜の花、秋にはコスモスの花が咲きます。

運河では花のほか野鳥・蝶々・魚も見られ、撮影スポットとしてもお薦めです。5月下旬の散歩時には、水辺に遊ぶ2羽のつがいらしき「アオサギ」を発見しタイミング良く撮影ができました。写真はその時のワンショットです。



勝島運河のアオサギ

健康に良い効果があると言われている散歩。勝島運河では色んな情景が楽しめますので出掛けてみませんか。思いがけない発見があるかもしれません。

< 品川区からのお知らせ >

品川区では、「しながわ活力応援給付金」を区民全員に給付します

区では、新型コロナウイルス感染症拡大により生活に多大な影響を受けた区民に対し、区全体の活力を取り戻すことを目的として、「しながわ活力応援給付金」事業を実施いたします。

事業内容としては、品川区民全員を対象に1人3万円を給付し、中学生以下の子どもには2万円を加算して給付します。予算規模としては135億5千万円で、全区民を対象とした給付は東京23区では初めてであり、全国的にもめずらしい事業です。緊急事態宣言中の外出自粛などにより失われた区民の活力を少しでも取り戻していくために実施するものです。

区議会で議決後、令和2年8月をめどに申請書を郵送する予定です。

詳細は区ホームページもしくは「広報しながわ」（8月1日号掲載予定）をご覧ください。

区民全員でこの難局を乗り越えていくため、皆様もこまめな手洗いや消毒、「3密」を避けるなどの感染予防を続けていただきますようお願いいたします。

不審な電話にご注意ください！

「国から支給される10万円の給付金（特別定額給付金）としながわ活力応援給付金を同時に受け取れる方法がある」「手数料をもらえば代わりに手続きを代行する」などの電話がかかってきています。区役所や金融機関からこうした電話をすることは絶対にありません。不審な電話があったら、すぐに電話を切り、最寄りの警察署にお知らせください。

